

< 競技方法 >

- 1 競技会場 犀川第2緑地 野球グラウンド
- 2 参加チーム 新人戦の部（1，2年生のみ）
- 3 参加資格 ① 中学生で構成されたチーム（シニアリーグ公式大会登録者は登録することが出来ない。）、又は事務局が特に認めたチーム。
- 4 競技方法 ① トーナメント方式とする。（試合時間1時間30分）
② 試合は7回とし、5回7点差の場合はコールドゲームとする。
また、1時間30分以降は新しいイニングには入らない。
決められた回数、時間内で勝敗の決しない時は、特別ルールで勝敗を決める。
③ 特別ルールは1イニング行い、（ノーアウト満塁、打順は前イニングの打順を継続 例：前イニングが8番までで終了。延長は9番から、ランナーは三塁に6番、二塁に7番、一塁に8番とし、最終メンバーで同一の条件）進行する。（最大2イニング）同点により決着が付かない場合は、最終守備メンバー9人の抽選により決定する。
④ 雨などで試合続行が不可能な場合は、4回終了時点で試合成立したものとする。但し、4回終了していない時はそのまま続行とし、続行が不可能な状況においては大会本部に一任する。
- 5 組合せ 実行委員会の責任抽選とする。
- 6 その他 ① 選手の二重申込みは、両チームとも出場停止とする。
② ベンチの入場者は登録された監督・選手のほか代表者2名とする。
③ ベンチは組合せの若い番号が1塁側とする。
④ 両チームは試合開始予定時刻15分前に会場に集合しメンバー表を交換する。
⑤ 監督、コーチは次の場合を除きベンチから出てはいけない。
選手交代、又はタイムを求め、そのタイムが審判員に認められた場合。審判員から招致を受けた場合。尚、抗議できるのは監督、キャプテンのみとする。但しルールの確認行為のみとする。
⑥ 投本間18.44m、塁間27.43m。
⑦ ヘルメット・レガース・プロテクター・マスク・バットは全日本軟式野球連盟公認のものを使用し、打者・走者・次打者・ベースコーチ（2人）はヘルメットを、キャッチャーはレガース・プロテクター・ヘルメット・マスクを着用すること。
（ファールカップは自由とする。）

- ⑧ 雷が発生した場合は、主審、グラウンド責任チーム、本部の判断により試合を中断する。
- ⑨ 第一日目の勝者チームは、第二日目の閉会式の際、プラカードを使用するので持参する。
- ⑩ グラウンド内外を問わず、万が一病気負傷などがあった場合、主催者はその責任を負わない。よって、スポーツ損害共済（保険）等には各チームで責任持って加入するものとする。
- ⑪ 雨天の場合の試合続行可否については、当日午前5時00分の時点で決定する（緊急連絡先090-4674-5226 中村まで）。
- ⑫ 各チームの塁審及びボールボーイは、自チームの前の試合または後の試合の塁審・ボールボーイを行ってください。
- ⑬ 参加チームの中で、グラウンド責任チームを予めお願い致しますが、他のチームも積極的に協力してください。
- ⑭ 監督会議は、犀川第2緑地 野球Bグラウンド本部前で、7月21日(土)午前7時40分から行う。
- ⑮ 2日目の勝ち上がりチームの責任者は、大会1日目終了後、大会本部にて2日目のスケジュール確認を実施しますので、必ず集合してください。（犀川第2Bグラウンド）
- ⑯ 試合球はマルエスM号とする。各チーム2個ご用意下さい。

各グラウンドの審判割り

- ・ 別紙トーナメント表に記載

グラウンド当番

- ・ 組み合わせ決定後、大会実行委委員会から競技会場に近い参加校（チーム）に依頼させていただきますので、ご協力をお願い致します。出場チームは、時間、マナー等を遵守し、グラウンド責任チームにご協力の上、試合進行をお願い致します。

参加費

- ・ 第一日目（7月21日(土)）の午前7時30分から、大会本部（犀川第2Bグラウンド）で参加費（1チーム3,000円）を集めますので、よろしくお願い致します。

※お願い※

メール添付資料より変更事項がございます。ご確認ください。